様式第１号

参　加　申　込　書

令和　　年　　月　　日

長野県企業局水道事業課長　　様

住　　　　所

商号又は名称

代表者氏名

下記業務の公募型プロポーザル方式に参加したいので、資格要件具備説明書類を添えて参加を申し込みます。

記

１　対象業務名

令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務

２　公告日

令和６年８月８日

【連絡先】　担当者所属　　　　　　　　　　　　　　氏　名

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　電　話

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　メール

様式第１号の附表

令和　　年　　月　　日

参加要件具備説明書類総括書

（提出者名）

１　長野県入札参加資格者登録番号及び等級区分

番号　　　　　　　等級

２　同種又は類似の業務の実績

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 業　務　名 |  |  |  |
| (1) 発注者名 |  |  |  |
| (2) 給水人口 |  |  |  |
| (3) 契約金額 |  |  |  |
| (4) 履行期間 |  |  |  |
| (5) 業務の概要 |  |  |  |

（注）ア　会社としての実績とする。

　　　イ　実績は、公告の日から過去５年以内に履行した業務のうち主なものを記載すること。

　　　ウ　給水人口は、履行期間中のいずれかの時点における数値を記載すること。

　　　エ　上記実績を証する契約書及び仕様書等の写しを添付すること。

３　情報セキュリティ管理に関する認証取得状況

別紙のとおり

（注）認証取得状況を証する書類を添付すること。

様式第２号

業　務　等　質　問　書

提出日：令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発注機関名 | 長野県企業局水道事業課 | 公　 告 　日 | 　令和６年８月８日 |
| 業務名業務箇所名 | 令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務管内一円 |
| 質問書提出者 | 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 電　　　　　　話 |  |
| 担当者　所属・氏名 |  |
| 質問内容 |  |

様式第３号

業　務　等　回　答　書

提出日：令和　　年　　月　　日

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発注機関名 | 長野県企業局水道事業課 | 公　 告 　日 | 　令和６年８月８日 |
| 業務名業務箇所名 | 令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務管内一円 |
| 質問書提出者 | 所在地 |  |
| 商号又は名称 |  |
| 電　　　　　　話 |  |
| 担当者　所属・氏名 |  |
| 質問内容 |  |

回答日：令和　　年　　月　　日

|  |  |
| --- | --- |
| 回答 |  |

様式第４号

提案
No.

企業局使用欄

令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務

公募型プロポーザル企画提案書

（正本）

　本企画提案書の記載内容が事実と相違ないことを誓約し提出します。

（提案者）

住所

商号又は名称

代表者氏名

（連絡先）

担当者所属

担当者氏名

電話

FAX

E-mail

様式第５号

提案
No.

管理
連番

企業局使用欄

令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務

公募型プロポーザル企画提案書

（副本）

様式第６号

(1) 業務体制

|  |
| --- |
| 人員配置の考え方 |
|  |
| 本社等のバックアップ体制及び指導、監督体制 |
|  |

(2) 管路劣化診断についての考え方

|  |
| --- |
| 使用する環境ビッグデータの選定方法 |
|  |
| 他地域における同種業務でAIが学習した漏水履歴の利用について |
|  |
| AI診断に使用するモデルの設定について |
|  |
| AI診断の精度確認方法 |
|  |
| AI診断を行う対象期間について（現時点及び将来時点で診断を行う等） |
|  |

(3) 診断結果のとりまとめについての考え方

|  |
| --- |
| 診断結果を表す数値指標について |
|  |
| 診断結果を表す最小単位（管路延長やメッシュの大きさ）について |
|  |
| 診断結果と管路属性情報との関連性の考察 |
|  |
| AIの判断に寄与した要因の評価方法 |
|  |
| 診断結果の可視化方法 |
|  |

(4) 個人情報保護についての考え方

|  |
| --- |
| 営業所等における個人情報の具体的な管理体制 |
|  |
| 業務中の事故、盗難等による個人情報流出等の緊急時の対応方法及び連絡体制 |
|  |

(5) その他の業務提案

|  |
| --- |
| 成果の活用方法についての提案等（必要に応じて項目名を変更・追記してもよい） |
|  |
| 給水管の劣化診断についての提案等（必要に応じて項目名を変更・追記してもよい） |
|  |

(6) 見積書及び積算内訳書

提案見積書

令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務について、契約書（案）、仕様書等熟知の上、下記のとおり提案見積書を提出します。

なお、積算の内訳は積算内訳書のとおりです。

記

提案見積金額

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税込）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　円（税抜）

積算内訳書

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 科目 | 科目別費用 | 内訳 |
| 人件費 |  |  |
|  | 給料等 |  |  |
|  | 法定福利費 |  |  |
|  | 退職給付引当金 |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 現場管理費 |  |  |
|  | 事務所費 |  |  |
|  | 通信運搬費 |  |  |
|  | 保険料 |  |  |
|  | 車両費 |  |  |
|  | 消耗品費 |  |  |
|  |  |  |  |
| 一般管理費 |  |  |
|  | 一般管理費 |  |  |
|  | 諸経費 |  |  |
| 小　計 |  |  |
| 消費税及び地方消費税 |  |  |
| 合　計 |  | 委託期間の総額 |

※科目は適宜、追加・削除の上、記載すること。

|  |
| --- |
| （注意事項）* **企画提案書の副本内に提案者名を記載しないでください。**提案者名が記載されている場合は、事務局で該当部分を抹消します。
* 企画提案書のフォントや文字間、行間の変更、枠の微調整は認めますが、読みやすい範囲内（説明文については文字の大きさは10.5ポイント以上。図表、注釈等を除く。）で行ってください。
* 各記載欄の行数及びページについては、必要に応じ変更、追加を認めますが、企画提案書の説明のための所要時間内に収まる範囲内で行ってください。（ページを追加する際にはページ番号を追記すること。）
* 図、写真等を使用しても構いません。
* 枠内に収まらない又は収めると文字の判別が難しくなる資料等がある場合、企画提案書の最終ページの次に添付の上、資料番号を記載してください。
* 複数の項目に同じ内容を記載する必要がある場合は、重複して記載してください。
* 企画提案書には、本ページも含めてください。
* 提出する企画提案書は、様式第６号を両面印刷の上、構成を次のとおりとしてください。

＜企画提案書の構成＞副本（８部提出）決算書（１部提出）正本（１部提出）決算書等提案書(様式６)副本表紙(様式５)提案書(様式６)正本表紙(様式４)左２か所ホチキス留め左２か所ホチキス留めクリップ留め |

様式第７号

見　　　　　積　　　　　書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　令和　　年　　　月　　　日

　　長野県公営企業管理者　様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　見積人

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　住　　　　所

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　商号又は名称

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者氏名

下記のとおり見積りします。

記

|  |  |
| --- | --- |
| １　業　務　名 | 　令和６年度　AI技術を活用した管路劣化診断業務 |
| ２　業務箇所 | 　管内一円 |
| ３　見積金額 |  |

（見積金額には消費税及び地方消費税を含みません。）